資料３

「教育委員会の事務の点検及び評価」の見直しについて

１　見直しの背景

（１）「函館市教育振興基本計画」（以下「基本計画」という。）の策定に伴う進行管理の必要性

（２）教育委員会委員からの意見

・評価基準等を見直す必要がある。

（３）教育振興審議会委員からの意見

・評価の根拠となる客観的な実績データが必要である。

・実績データは，比較検討するための複数年分あるとよい。

・こうした評価を受け今後の改善につなげていくことが重要である。

・分かりやすい評価となるよう工夫改善が必要である。

２　見直し（案）

上記の意見等を踏まえ，次のとおり点検評価の方法等を見直す。

（１）対象項目は，従前の点検評価項目を基本とし，基本計画記載の「主な取組」に沿って，必要に応じて追加，修正等を行う。

（２）評価シートの評価結果を，教育振興基本計画の体系にまとめ，基本計画の進捗状況を把握する。

（３）従前の点検評価項目の中で，基本計画の体系に入りきらない項目（施設の維持管理等）については，いずれかの基本目標に位置付け，対象項目とする。

（４）妥当性，効率性，有効性の視点による従来の４段階の評価基準（a～d）を見直し，３段階（◎，○，△）での評価とする。

（５）評価の対象項目（事務事業）ごとに評価シートを作成し，取組実績の推移，成果，課題等をふまえた評価を行い，今年度の取組状況を記載することで，ＰＤＣＡサイクルを明らかにする。

３　今後の日程

（１）点検・評価の見直しスケジュール

・１月２９日　教育振興審議会での意見聴取

・２月　５日　教育委員会定例会での意見聴取

・２月下旬　見直し内容確定

（２）平成３０年度実施分　点検・評価の実施スケジュール

・３月中　教育委員会各課への説明，照会。（４月中に集約）

・５月上旬　教育委員会での議決後，教育振興審議会への諮問

・８月下旬　教育振興審議会からの答申

・９月中　教育委員会での議決後，市議会への提出

※審議会３０名任期８月末まで

別添

1　評価シート（サンプルイメージ）

<table>
<tr><td rowspan="4">基本計画
の 体 系</td><td colspan="3">基本目標１　変化する社会を生きる力の育成</td></tr>
<tr><td colspan="3">施策１　確かな学力を育む教育の推進</td></tr>
<tr><td colspan="3">１　授業改善の推進</td></tr>
<tr><td colspan="3">(1)標準学力検査や全国学力・学習状況調査の結果を詳細に分析し，授業改善や指導内容の重点化に活用します。</td></tr>
<tr><td>その他計画
の位置づけ</td><td colspan="3">□基本構想実施計画　　□合併建設計画　　□過疎地域自立促進市町村計画
■教育行政執行方針　　■その他（学校教育推進指針「アプローチ」）</td></tr>
<tr><td>事 業 名</td><td>学力向上プロジェクト推進事業</td><td>担当課</td><td>教育指導課</td></tr>
<tr><td>事業概要
（目的等）</td><td colspan="3">学力向上プロジェクト推進委員会を開催し，標準学力検査や全国学力・学習状況調査の結果から，全市的な課題を捉え，主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善や，子どもの学習意欲を高める指導内容についての研究・実践に取り組む。</td></tr>
<tr><td>取組実績</td><td colspan="3">【取組実績】
・市内小中学校４校を，授業改善モデルを推進するための研究校として指定した。
・南北海道教育センターの研究事業に携わる研究員２２名が，ワーキンググループを組織し，各研究校と連携し，教科別の授業改善に取り組んだ。
・○月△日に■■小学校にて公開授業を行い，その成果を発表した。
・

【過去５年間の推移】
<table>
<tr><td></td><td>H26</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>成 果 と
課　　題</td><td colspan="3">【成果】
・研究結果を踏まえた授業改善モデルを作成し，あるべき授業の姿を示すことができた。
・公開授業により，多くの教員が実践的に授業改善の理解を深めることができた。
【課題】
・取組内容が広く知られていない。
・公開授業に参加できなかった教員へ当取組の共有を図ること。
・</td></tr>
<tr><td rowspan="2">評　　価</td><td>○</td><td colspan="2">予定どおり進んでいる。</td></tr>
<tr><td colspan="3">【理由】
この事業は，毎年度実施されているものであり，研究校における授業改善の実践結果が他の学校に共有され，市内の児童生徒の学力向上に寄与しているものと考えられる。</td></tr>
<tr><td>今年度の
状　　況</td><td>継続</td><td colspan="2">新たな学習指導要領の全面実施を控え，市内の各学校において主体的・対話的で深い学びが展開されるよう，今年度においても当事業を実施し，授業改善の取組を進めていく。</td></tr>
</table>

＜凡例＞

〇評価シート

■評価

取組実績や取組の成果，課題等から，当該事業の評価を示す。

◎	予定以上に進んでいる　／十分な成果が得られている ほとんど課題はない
○	予定どおり進んでいる　／ある程度の成果が得られている 課題が少しある
△	遅れている　／成果が不十分で，改善の必要がある 課題が多くある

■今年度の状況

成果や課題を踏まえた，評価対象の翌年度の取組状況を示す。

拡充	昨年度の結果を踏まえ，事業の規模等を拡充して推進
継続	昨年度の結果を踏まえ，同様の取組を推進
縮小	昨年度の結果を踏まえ，事業の規模等を縮小して推進
改善	昨年度の結果を踏まえ，事業の内容等を見直して推進
終了	昨年度の結果を踏まえ，事業を終了

2　見直しの考え方

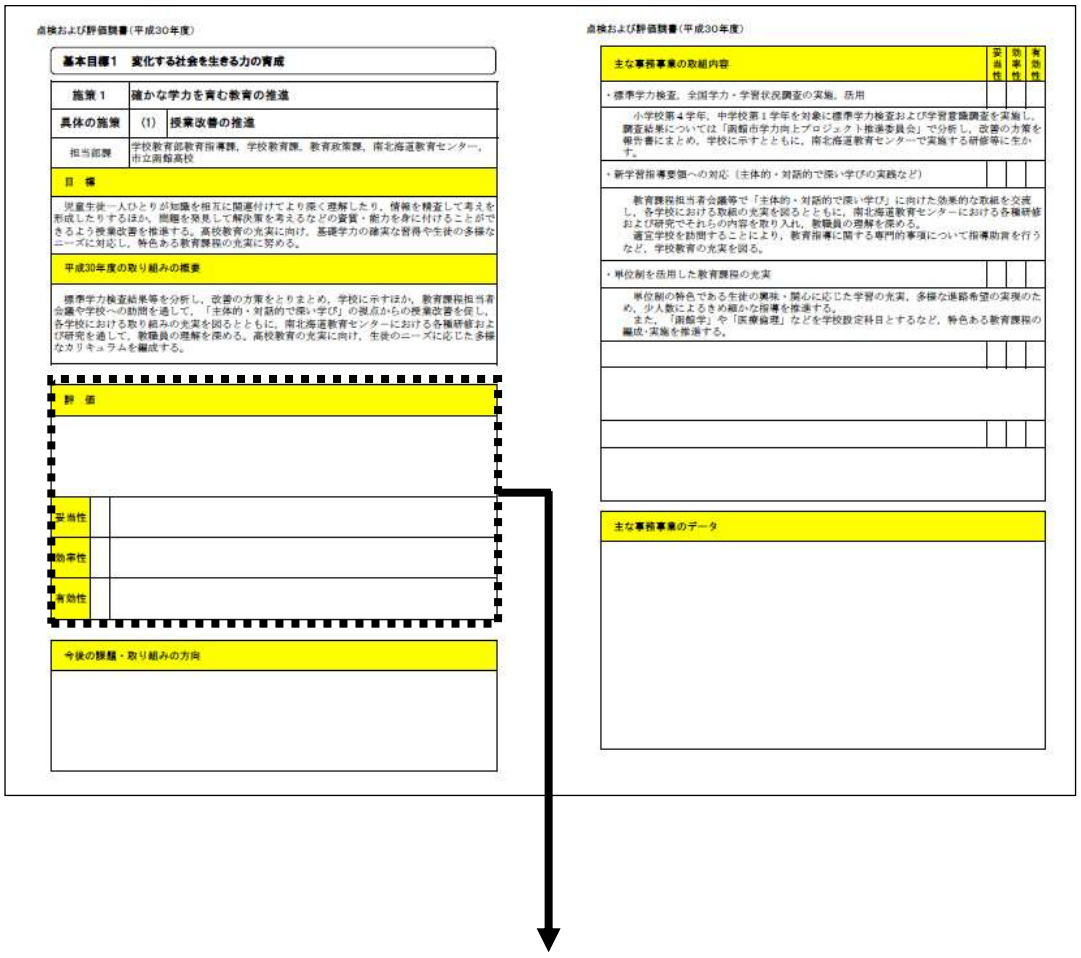
（1）分かりやすい評価内容への見直し

これまでの「点検および評価調書」に記載されていた「主な事務事業」ごとに「評価シート」を作成し，その取組実績や成果・課題を踏まえた「評価」を行う。

１枚の評価シートで
１つの事業を評価

（２）教育振興基本計画の進行管理

評価シートの結果を施策（基本目標）ごとに取りまとめ，その取組状況を把握する。


点検および評価調書（平成30年度）

基本目標1	変化する社会を生きる力の育成
施策1	確かな学力を育む教育の推進
具体の施策	(1) 授業改善の推進
担当部課	学校教育部教育指導課，学校教育課，教育政策課，南北海道教育センター，市立函館高校

目　標

児童生徒一人ひとりが知識を相互に関連付けてより深く理解したり，情報を精査して考えを形成したりするほか，問題を発見して解決策を考えるなどの資質・能力を身に付けることができるよう授業改善を推進する。高校教育の充実に向け，基礎学力の確実な習得や生徒の多様なニーズに対応し，特色ある教育課程の充実に努める。

平成30年度の取り組みの概要

標準学力検査結果等を分析し，改善の方策をとりまとめ，学校に示すほか，教育課程担当者会議や学校への訪問を通して，「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を促し，各学校における取り組みの充実を図るとともに，南北海道教育センターにおける各種研修および研究を通して，教職員の理解を深める。高校教育の充実に向け，生徒のニーズに応じた多様なカリキュラムを編成する。

評　価

妥当性	
効率性	
有効性	

今後の課題・取り組みの方向

点検および評価調書（平成30年度）

主な事業事業の取組内容	妥当性	効率性	有効性
・標準学力検査，全国学力・学習状況調査の実施，活用			
小学校第４学年，中学校第１学年を対象に標準学力検査および学習意識調査を実施し，調査結果については「函館市学力向上プロジェクト推進委員会」で分析し，改善の方策を報告書にまとめ，学校に示すとともに，南北海道教育センターで実施する研修等に生かす。			
・新学習指導要領への対応（主体的・対話的で深い学びの実践など）			
教育課程担当者会議等で「主体的・対話的で深い学び」に向けた効果的な取組を交流し，各学校における取組の充実を図るとともに，南北海道教育センターにおける各種研修および研究でそれらの内容を取り入れ，教職員の理解を深める。 適宜学校を訪問することにより，教育指導に関する専門的事項について指導助言を行うなど，学校教育の充実を図る。			
・単位制を活用した教育課程の充実			
単位制の特色である生徒の興味・関心に応じた学習の充実，多様な進路希望の実現のため，少人数によるきめ細かな指導を推進する。 また，「函館学」や「医療倫理」などを学校設定科目とするなど，特色ある教育課程の編成・実施を推進する。			

主な事業事業のデータ

基本目標１　変化する社会を生きる力の育成		
施策１　確かな学力を育む教育の推進		
1	学力向上プロジェクト推進事業	○
2	道徳教育推進校研究事業	○
3	学力向上非常勤講師配置事業	○
4	外国人英語指導助手派遣事業	◎
5	アフタースクール運営交付金事業	○
6	学校司書関係事業	○
7	教育指導等関係事業	○
8	●●●●●●●●●●●●●事業	△
施策２　豊かな心を育む教育の推進		

施策１関連の評価結果（№1～8）